

平成 18 年実施 新潟県教員採用試験体験記（小学校）

ぽん

奇跡的に新潟県小学校の教員採用試験に合格することができました☆

この「Fight! 教員採用」サイトには大変お世話になったので、感謝の意味と来年以降に新潟県教員採用試験を受験する方への応援の意味を込めてこの体験記を書きたいと思います。ちなみに昨年のちゃっぴーさんの体験記も非常に分かりやすいものです。昨年と今年度の違いなどを意識してご覧ください。

意味わからねー! って所も出てくると思いますが、許してください。僕がこの採用試験を通して感じたことや県の義務教育課、指導主事の方々と話した中で知ったことを書きたいと思います！

大学 3 年 11 月～ 試験勉強を本格的に開始

<教職教養>

使用したテキスト

- ・ 東アカ教職教養参考書（二冊） ・ 東アカ教職教養問題集
- ・ ポケットランナー教職教養 ・ 自作の暗記カード

東アカは内容が細かく書かれているので、内容を細かく知らないで暗記できないって人には便利かもしれない。用語の時代背景まで書かれているし！！ポケットランナーは内容は細かくないけど暗記する項目が整理されていて便利でした！

僕は 5 月までは東アカを使いました。今思うと新潟県の試験は選択問題だから軽く読み流す程度でもいいのかも…。僕は試験前までに参考書を三回読破しました！！

その際にオススメなのが、暗記カードを作りながら勉強を進めること！！これ絶対オススメ！たとえば、『隠者の夕暮れ』の著者は…みたいに、参考書を読んでキーワードのような部分をカード問題にしていきました！（カードの束を数えたら 14 束…多っ。

<小学校全科>

使用したテキスト

- ・ 東アカ小学校全科参考書 ・ 東アカ小学校全科問題集
- ・ 教職セミナーの問題（図書館でコピー） ・ 東アカ小学校全科の全国過去問題集
- ・ 自作の暗記カード

小学校全科はひたすら東京アカデミーでした！！教職セミナーにも手をだしましたが、東

アカを5～6回やりつくして、解く問題がなくなったからです！だから余裕がない人はやらなくても良いと思います。

12月くらいから全科をはじめました。新潟県は指導要領の出題がほとんどないので、指導要領の部分は読む程度にしました。（生活科と体育科は指導要領も出る！！読んだほうがいい！）参考書をよみながら例のごとく暗記カードを作って勉強しました。ちなみに社会科などは歴史の流れも大切なのでノート一冊に流れを何度も書きました☆この甲斐あって？今回の社会の並び替え問題が回答できました！

<模擬授業>

模擬授業対策はたしか3月くらいから始めたと思います。週に一回、曜日を決めて行いました。

- ① 同じ学科友達6人くらいを集める
- ② 3人ずつに分かれる。（毎回人が違うことでそれぞれの良さを吸収！！）
- ③ 模擬授業の過去問題などから選んで構想1分、授業7分で実際に模擬授業♪
- ④ 今後の授業の計画、授業で注意した点などを面接っぽく聞く。けっこう厳しいつつこみもあつたりなかったり（笑
- ⑤ 教科書・学習指導要領を見ながら授業を検討！
- ⑥ 声のだし方、板書の仕方、子ども役の試験管とのやり取りの仕方などをチェック！
- ⑦ 全員がやる！

です。

これは結構有効でしたよ！実際似たような問題が試験に出ましたから！（地層の形成、8+5の指導、の二つがビンゴ！！）

最初はみんなへなちょこ授業でした…特に俺。国語の授業なのに横書きだったり、筆順がめちゃくちゃだったり、対象学年以上の漢字を平気でつかったり。ちなみに実際の試験では構想に時間指定はありませんでしたが、1分で練習することで、本番では余裕をもって考えることができました！！これは絶対やるべきだと思います！

<論作文>

東アカの論作文を通信講座で取っていたのですが、あまり役に立たなかったように思います。もちろん添削をしてくださったり、論評をしてくださったりするので便利ですが。三回くらいしか出す余裕なかった…。計画倒れ。

僕はファイト教員採用のサイトの論作文のページを活用しました。

- ① 論作文のページで人様の論作文を印刷
- ② 赤ペン片手にひたすら読む！
- ③ 論文の書き方を学ぶと同時に、人の考え方を吸収！！

- ④ 題意に合わない場合や、言っている意味がよく分からない場合は書き込みしたり、自分で調べたりする！
- ⑤ 印刷したものをまとめておくと、自分の勉強の足跡が残るのでやる気も up☆
- ⑥ ある程度繰り返したら、自分で実際に投稿！（3～4回投稿した気がする。
- ⑦ 人に添削してもらったページをまた印刷してファイリング♪

書き方は様々あると思いますが僕は型にはめた書き方を練習しました。

序論 → 題意に対しての答えをバンッと書きました！

本論① → 例①

本論② → 例②

末論 → 序論で述べた結論を言葉を変えて書きつつ、自分の決意を書く！

って感じです。もちろん、この書き方がすべてではないし、正しいのかも分かりません。ただ、論文が苦手な自分としては題意からズレにくく、すっきりと書けるのでオススメです。

大学4年5月 願書提出

併願をするかどうかで大きく提出方法が異なります。友人は他県との併願のため願書配布と同時に記入し、配布当日の夕方には県の教育課に提出していました。新潟県は一次試験が2日間に分かれているのですが、受験番号が早い人は試験が一日で済むのです。併願が必要な人は受験願書に書く内容を事前に考えておく必要があります。たしか4月当初くらいから考えていました。友人同士で見せ合うと表現の上手さだったり、内容のよさだったりわかりますよ！！

新潟県N大学では学務が一括して提出してくれますが、受験番号は遅く、周りがN大生だらけでした。集団討論なんか9人中8人がN大生。

で、僕の場合は悩みに悩んだ末、新潟県一本で臨みました。理由は受験が連続すると体力的に辛いことと受験費用の問題です。移動費や宿泊費を考えると県外の試験を受ける余裕がないと思ったので…。結果的にこれが良かったと思います。余裕をもって願書を記入できたし、模擬授業の試験内容を、早く試験が終わった友人が教えてくれたので。

ちなみに今年の模擬授業の内容は以下の通りです。

- 1日目午後→算数(8+5)、2日目午前→理科(地層の形成)、
- 2日目午後→社会(沖縄との交流)

記入には細心の注意を払った方がいいと思います。下書きをした上で黒の万年筆で書きましょう。僕の場合、4回書き直ししました。…漢字間違いがあったり、学歴の年を間違えたり、下書きを消す時に伸びてしまったり…。結構たいへんです。

大学4年7月 一次試験

<試験内容>

1日目（試験順）

一般・教職教養（60分）

小学校全科①国・算・理・社・生（60分？）

小学校全科②家・音・図・体（60分？）

論作文（60分）

2日目（試験順）

模擬授業（待ち時間3時間、実施10分くらい）

2日目の模擬授業は受験番号が早い人は1日目の午後になります。したがって試験は1日のみ！！今思うと一日で終わったほうが楽…。まあ、友達が模擬授業の内容を教えてくれたから、2日目の試験内容がおそらく社会だろうと予想できましたが。友人に感謝です。

模擬授業は待ち時間が長いので、自分がこれまで使っていた教科書や小学校全科の参考書などを持っていくといいと思います。

<教職教養>

今年から教職教養が一次試験になり、実技系がすべて二次試験になりました。試験の内容が変わったと知ったのが5月！！焦りました。試験の形式はまったく変わっていませんでしたが、傾向？難易度？が変わっていたように思います。実際に過去問題を解いてみてください。ガラッと変わってますから。一度過去問題を解いた上で教職教養の勉強を考えた方がいいかもしれません。ちなみに教職と一般の割合は半分半分くらいだったと思います。

僕の教職教養の得点率は5割です。でも今年は難しかったらしく、僕の友達もだいたい5～6割でした。難しすぎっ！！

教育答申の重要性が今回の試験では思い知らされました。確かに勉強しにくいし、とっつきにくいけど、文部科学省HPから入手したりして呼んだほうが良さそうです。新潟県は同和問題・人権問題、中一ギャップ問題、学校図書館法などが頻出です。近年は危機管理についての答申も出ているから要注意だと思います！！

<小学校全科①>

ここは受験生の間でも力の差があまりなく、点数に差がつかない部分です。ちなみに算数は3問くらい落としました。理科も2問落としましたし、社会も2問落としました。生活は記述だったので何ともいえませんが…。

確実に取る部分と難しいので捨てる部分の判断が大切だと思います。解けない問題は解けないって！って自分に言い聞かせて問題を解いてました。

<小学校全科②>

音楽はほとんどかけませんでした！！！！！！(キッパリ。移調など勉強しても難しく、音楽科の友達や先生にお世話になりましたが…。音楽得意の友達に聞くといいと思います。井の付き方やbの付き方は法則があるので、それをマスターするといはず！

家庭科や図工は大丈夫だったのですが、体育もちらほら点数を落としてました。おそらく小学校全科全体の得点率は6～7割くらいでした。小学校全科②で得点の差がつきやすいと言われています。特に音楽、図画工作では教員採用の勉強をして初めて知ったことが多かったです。専用のノートとかに大切な事柄をまとめて試験直前はそれを見ていました。版画版のところなんてヤマが当たったのに…ど忘れで書けなかった。

<小論文>

テーマ：子どもから信頼される教師になるためには？（みたいな感じ）

先にも書きましたが、論文が一番苦手だったので一番緊張しました!!

ちなみに、僕が本論の具体例としてあげたのは、「公平感をもって子どもに接すること」と「子どもの良いところを見つけて褒めること」。って書きました。

自分なりのポイント

- ・ 起承転結を心掛ける。結論を先に述べ、具体例を二つ入れる。
- ・ 一文一文が長くならないようにする。
- ・ である調（もしくは、ですます調）に統一する。
- ・ 最後の一行まで書く。
- ・ ひたすら丁寧に書く。鉛筆は濃い目のものを使用しました。
- ・

<模擬授業>

テーマ：沖縄の子どもと手紙交換をする。沖縄の子どもから沖縄を紹介する手紙が届いた。

沖縄の子どもに新潟を紹介する返事の手紙を書く授業を行いなさい。（社会）

自分なりのポイント

- ・ 声や身振りは大きく。面接官は 2 人だけですが、教室の一番後ろの方に話しかけるようにする。
- ・ 面接官にも話題をふって、会話する中で授業を進める。面接官以外にも A さんがいると仮定して、A さんにかける。そして自分に都合の良い答えを出す。
- ・ 面接官がわざと質問に答えない時は、怒らない。「おいしい！」とか、「他には？」と、答えを簡単に口にしない。
- ・ 板書は該当学年の漢字を使い、色チョークを使う。ゆっくり丁寧に書くことで、心も落ち着かせる。
- ・ 5 分と短い時間なので、本当に教えたい部分・自信のある部分をピックアップする。
- ・ 笑顔で試験管を見ること！！！！

待合室が廊下なので前の人の話し声が筒抜けでした。だからゆっくり考えることができました。前の人が「新潟＝雪、コシヒカリ」を全面に出していたので、僕は絶対にその用語を使わないようにしました（意地?）ちなみに友人は前の人の声は聞こえなかったらしいです。…ってことは前の人が男だとラッキー？

ちなみに僕は試験管に目を閉じさせて、沖縄からの手紙を読み、沖縄をイメージさせました☆「私たちも沖縄の人たちに返事を書こう」と言うと、面接官が、「私はビデオレターで手紙を書きたい！」といった具合に返事がきました。少し変わった模擬授業ができたと思います。

大学4年8月 二次試験

<試験内容>

1日目（試験順）

クレペリン性格検査（30分くらい）

集団討論（50分）

体育実技検査（シャトルラン→水泳→マット運動）

2日目（試験順）

個人面接（20分）（途中ロールプレイングあり）

ピアノ実技検査

<集団討論>

テーマ：新潟県の公立学校教員として、大切な資質は何か。(つばいこと)

自分なりのポイント

- ・ 発言をする際は前の人意見を受ける。「～さんの意見の…が素晴らしいと思います。私は…を別の視点から考えました。」みたいに。
- ・ 他の人の質問にはうなずきながら聞く。必要以上にメモを取らない。聴く！！
- ・ 姿勢を正しく保っておく。肘をついたり、足をぶらぶらしたりしない。
- ・ しゃべり過ぎない。全員が同じくらい発言できるように一回の発言を2分くらいで終える。(僕は三回発言できました。)
- ・ 一番最初の発言の際に、「よろしくお願いします」って言う。(礼儀?)
- ・ 発言内容より、礼儀だったり空気を読むことだったり大切!?

集団討論は9人で行いました。試験前にA～Iのアルファベットが指定され、順番に座ります。司会はくじ引きで決めます。司会によって討論の流れがおおよそ決まるので、練習の際に一度は司会を経験した方がいいと思います。司会が有利って話を聞きますが本当なのか分かりません。ただ、司会は大変だと思います。意見を集約させながら自分の意見も端的に述べるのが大切だと思います。

<体育実技検査>

シャトルラン…試験前に一度経験すると良いと思います。感覚がつかめます。

僕は73回でダメでした。男性は90回、女性は60回?で終了になります。

合否は分かりませんが、早い人で40回くらいでした。

水泳…行き25mはクロール、帰り25mは平泳ぎ。

タイムは計っていなかったので泳法重視だと思います。バタ足、クロールの手、カエル足など、普段から気をつけて練習すると思います。僕は大学近くのプールで一次試験が終わってから週1くらい練習をしていました。女性の中には途中で立ってしまった人もいました。試験管は2人で受験者5人を見ていたと思います。

マット運動…今年は難易度が数段アップしました!(側転→倒立前転→伸膝後転)

側転が回れない人や倒立前転で倒立できない人がたくさんです。僕も側転失敗しました。友人は倒立前転失敗しました。けれど2人とも合格しました!!演技開始時と終了時に、手を広げポーズを取ることに気がつけました。チラッと試験管を見たら、そのポーズもチェックしていたようです。項目もたくさんあったのですが、さすがに読めませんでした。

<個人面接>

個人面接は2日目の一番でした（爆）だから待ち時間がなく、緊張する間もなく試験開始…。緊張する時間なんてなかった。

民間一人を含む計三人の試験管がいました。面接の内容は受験時に出した自己申告カードから出ました！僕の場合は質問内容としては不登校に関する質問が大半でした。

自分なりのポイント

- ・ 声はハキハキと、最後までしっかり発声する。
- ・ 笑顔命！！
- ・ 答える際に「はい！」と返事をしてから答えると、試験管は気分がいいって義務教育課の人に聞きました。
- ・ 分からないことは「勉強不足で分かりません。今後勉強させていただきます。」でかわす！
- ・

二次試験の一日目に面接カードを書かせられるのですが、僕の場合そこからの質問は一つもありませんでした。でも友人はいくつかされたようです。たとえば趣味に「お笑い」って書いたら「好きな芸人はだれですか？」とか。（これって受け答えの態度を見ているのかね？）

<ピアノ実技検査>

4～6年の歌唱共通教材のなかから選ぶことになっています。僕は「ふるさと」を演奏しました。

六人一組で音楽室に通され、他の受験者が見ている中、演奏をさせられます。試験管は3人（4人?）でした。音楽などに関する質問はまったくなく、ただ演奏だけをして終わりました。

自分なりのポイント

- ・ ピアノを弾くときは、周りに子どもがいるように顔を上げて歌う。余裕があれば試験管の顔をちらり見る☆
- ・ （ピアノが僕は苦手だったので）無理した伴奏はつけず、簡易伴奏で間違えないようにする！
- ・ 声をハキハキとする。歌う時はもちろん、「よろしくお願いします」とか。

あと工夫したことは自分の楽譜に厚紙を張り、楽譜が見やすくしました。ちなみに本番では楽譜を押さえるための本が用意されています。使っている人もいましたが、厚紙を貼った方が便利でしょう。

本当かどうかは知りませんが、ピアノは3段階での評価だと聞きました。僕は人生においてピアノを弾いたことが初めてだったので、無理に伴奏を難しくせず簡易伴奏を選択しました。本番では本格的に演奏している方もいましたが、簡易伴奏でも十分合格できると思います。僕がしているから（汗）特に科目が「音楽」ですから声が子どもに聞こえないと意味がないと思います。女性の中には受験生を合わせて10人くらいしかいない部屋の中でさえも聞こえない声で歌っている人がいました。緊張もあると思いますが、日頃から人に聞いてもらうなどして対策をしておくといいのではないのでしょうか？

<面接カード>

去年の合格体験記ちやっぴーさんの最終ページにとってもよい見本があります。僕はそれを印刷して事前に考えをまとめていました。質問の項目が若干変わっているだけで、形式はまったく同じだったので、ここでは項目だけ紹介します。30分で書き上げなければ成らないので、自分の考えをまとめておかないと、書けないと思います。

全部書けなかったからといって不合格とはならないようです。友人は裏があることを知らずに提出していました（汗。でも合格してました!!!

面接カードの項目は下の通り↓（表現とかは少し違うかもしれませんが!!）

- ・ なぜその校種（科目）を志望したのか。
- ・ 教員になったら、どんな教師になりたいか。
- ・ 指導できるクラブは何か。
- ・ 学生時代で印象をもったこと・関心したことは何か
- ・ 大学での、その学科を選んだ理由は何か
- ・ 趣味は何か
- ・ 特技は何か
- ・ 高校時代の思い出は何か
- ・ 友人にあなたは、どんな人だと言われているか
- ・ 最近の関心ごとはなにか

<アドバイス?>

試験会場まではバスや電車を使う人がほとんどです。でも試験は体力勝負!! 移動で疲れたくなかったので、友達数人とタクシーを使いました。新潟県N大学から会場まで片道3500円くらいです。絶対タクシーを薦めます!!

ココまで読んでいただいてありがとうございました☆読みにくい文章だったろうに（汗）何か分からないことがあったら都道府県別掲示板に書き込んでみてください。答えられる範囲で皆さんのお役に立てればと思います。

試験まで辛い時期もあると思いますが、頑張ってください!!!